

# $\text{\LaTeX}$ 処理自動化ツール Clut $\text{\TeX}$ の紹介

荒田 実樹

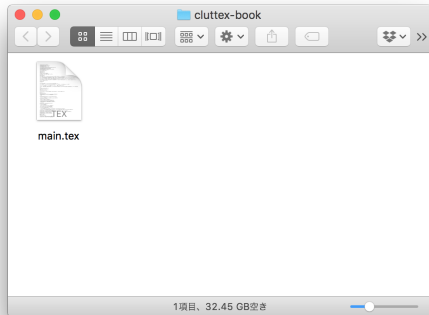
2018 年 10 月 11 日

みなさん、L<sup>A</sup>T<sub>E</sub>X 文書はどうやって処理していますか？

みなさん、LaTeX 文書はどうやって処理していますか？

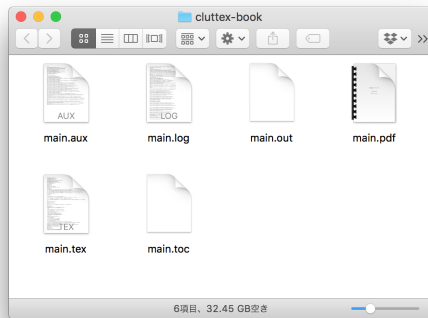
- ① コマンドラインで `platex/dvipdfmx` 等のコマンドを直接叩いている
- ② `latexmk` 等の処理自動化ツールを使っている
- ③ `TeXworks` や `TeXShop` 等の統合環境を使っている
- ④ `Overleaf` や `Cloud LaTeX` 等のクラウド環境を使っている

処理前



```
$ lualatex main.tex
```

処理後



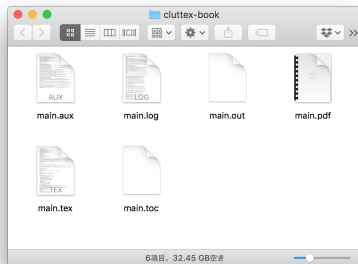
ごちゃごちゃ・・・

# LaTeX 処理の問題点

手元で処理させる (1. から 3.) 場合、

## 問題点

.aux や .log 等の「余計な」ファイルができる



# Clut $\text{T}_{\text{E}}\text{X}$ の紹介

なにこれ

$\text{L}_{\text{A}}\text{T}_{\text{E}}\text{X}$  処理自動化ツール

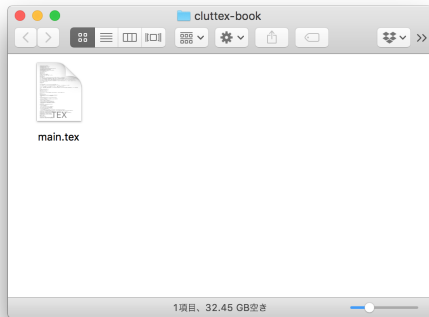
特徴（主な機能）

- 余計なファイルを作らない
- 必要に応じて  $\text{L}_{\text{A}}\text{T}_{\text{E}}\text{X}$  処理を複数回行い、相互参照とかを正しくしてくれる
- $\text{p}_{\text{T}}\text{E}_{\text{X}}$  系でも一発で PDF を生成できる（`dvipdfmx` を呼び出してくれる）
- MakeIndex や  $\text{BibT}_{\text{E}}\text{X}$  と連携できる
- 入力ファイルが変化したら自動で再処理できる（監視モード）

作者

私（荒田）

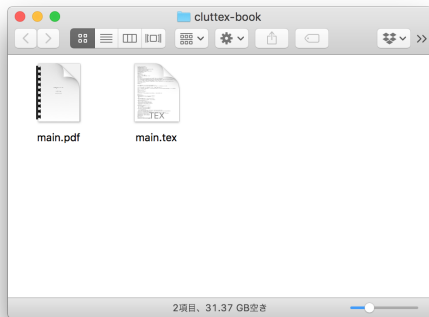
## 処理前 (Clut $\text{\TeX}$ 利用)



```
$ cluttex -e lualatex main.tex  
または $ cllualatex main.tex
```



処理後 (ClutT<sub>E</sub>X 利用)



すっきり！！！！

# インストール方法

## TeX Live

今朝収録されました！！

\$ tlmgr update --all でインストールされるはずです！

## 手動

開発中のバージョンを使いたい人は、

- ① <https://github.com/minoki/cluttex/releases> を開く
- ② .zip か .tar.gz をダウンロード、展開
- ③ bin/cluttex か bin/cluttex.bat を適切な場所にコピー

# 今後

## 機能追加

- ビューワースの起動
- 設定のカスタマイズ（ビューワー、色づけなど）
- T<sub>E</sub>Xworks や T<sub>E</sub>XShop から使えるようにしたい

## 普及

- 使い方の解説記事を書く（英語と日本語）
- latexmk に替わる選択肢として認知させていきたい

乞うご期待！

# リンク

GitHub <https://github.com/minoki/cluttex>

ブログ記事 <https://blog.miz-ar.info/2016/12/cluttex/>

CTAN <https://www.ctan.org/pkg/cluttex>